



平成24年10月31日

各 位

上場会社名 株式会社 インフォマート
 代表者 代表取締役社長 村上 勝照
 (コード番号 2492)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 藤田 尚武
 (TEL 03-5777-1710)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年2月14日に公表いたしました平成24年12月期(平成24年1月1日～平成24年12月31日)の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,871	568	559	327	8,900.00
今回修正予想(B)	3,774	780	770	370	10,351.10
増減額(B-A)	△97	212	211	43	
増減率(%)	△2.5	37.3	37.7	13.1	
(ご参考)前期実績 (平成23年12月期)	3,324	649	645	360	10,234.03

修正の理由

平成24年12月期の連結業績予想につきましては、売上高は、「ASP受発注事業」、「ASP規格書事業」、「ASP商談事業」は利用拡大により順調に推移しておりますが、「ASP受注・営業事業」、「クラウド事業」、「海外事業」の進捗の遅れで、前回公表値を下回る見込みとなりました。

営業利益、経常利益につきましては、売上原価及び販管費の減額により、前回公表値を大幅に上回る見込みとなりました。

売上原価の減額は、「次世代プラットフォーム」の一部(棚卸機能等)を9月にリリース開始をいたしました。大部分のシステムリリースを2013年1月～4月に順次行うこととなったため、保守的に計画していた当システムのソフトウェア償却費が未発生になることによるものです。また、販管費の減額は、「ASP受注・営業事業」等の販促費の未発生、「クラウド事業」、「海外事業」の経費抑制によるものです。

当期純利益につきましては、本日、別途「当社連結子会社の減損処理による特別損失の計上に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、当社の連結子会社の資産(のれん、無形固定資産等)を減損損失として特別損失に計上いたしました。が、経常増益によりこれを吸収し、前回公表値を上回る見込みとなりました。

【配当予想について】

当社は、インフォマートの「個別」業績に応じた成果の配分(基本配当性向50.0%)を配当政策の基本方針としております。本日、別途「当社連結子会社の減損処理による特別損失の計上に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、当第3四半期「個別」決算において当社が保有するInfomart International Limitedの連結子会社株式の減損処理を行い、関係会社株式評価損として特別損失に計上いたしました。が、経常増益によりこれを吸収する見込みであるため、前回公表している配当予想の金額(1株当たり期末配当金2,925円)からの変更はございません。

【来期以降の計画について】

2012年2月14日発表の中期経営計画における2013年12月期、2014年12月期の計画につきましては、現時点での変更はございません。

※本資料に記載されている業績等の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上